

平成27事業年度

一般財団法人宇部市文化創造財団

事業報告書

平成28年6月

I 事業総括

宇部市文化創造財団（以下、「財団」という。）は、魅力的な自主文化事業の実施とともに、宇部市渡辺翁記念会館（以下、「記念会館」という。）及び宇部市文化会館（以下、「文化会館」という。）の指定管理、市からの文化事業の受託など、2年目となる本格事業の展開を行った。

まず、事業年度当初においては、年間の「イベント・インフォメーション」を作成周知し、財団の主要事業の情報を早期に提供するとともに、財団の支援者である「友の会会員」や「財団市民サポーター」を増員するためのツールとして活用し、結果として大幅な「友の会会員」拡充に結び付けた。

自主文化事業においては、例えば「英国女王陛下の近衛軍楽隊」公演のように、今まで宇部市で実施がなかった目新しく質の高い文化に触れる機会を創出したり、「ベンチャーズ」公演や落語など市民が楽しめる内容を盛り込んだ。特に、市内文化団体や県内財団との共催・共同開催や企業との連携など、マンパワーと資金不足を補う事業実施形態に着手した。

一方、記念会館及び文化会館の指定管理者として、更なる利用者の満足度の向上や利用率アップなどに取り組み、利用者へのアドバイスや利用にあたってのコーディネートに努めるとともに、ロビーでの無料イベントの実施等、会館にもっと足を運んでいただける仕組みを考え新規事業の創出を図った。

更に、「アートマネジメント養成講座」を開催し、将来市や財団が実施する文化事業への協力や、受講者による自主的な文化事業の実施につながる人材の養成に取り組んだ。また、市の受託事業においては、より効果的な事業実施ができるよう、内容の充実と参加者への細やかな配慮に努めた。「まちなか市民★きらめきギャラリー」では、財団独自の企画事業を実施することで、利用形態の事例を提示するとともに、宇部市にゆかりのあるアーティストや市民活動などを広く発信した。

平成27事業年度においては、その他様々な事業や課題に精力的に取り組んできたので、以下に報告する。

II 事業概要

定款第4条に掲げる6事業について、具体的に以下のとおり実施した。

1 文化行事開催事業

平成27事業年度は、記念会館及び文化会館の特性を活かした企画の選定を行い事業を実施した。

昨年度、課題となっていた広報宣伝の遅れを補うため、年度当初に年間の「イベントインフォメーション」を作成するとともに、早い段階でのチラシやWEBでの広報を念頭におきながら、メディアを効果的に活用しての宣伝を実施した。

「ベンチャーズジャパンツアー2015」は、市内文化団体と共催での事業を実施し、「宝くじ文化事業『桂文枝独演会』」は自治総合センターの助成を活用して実施した。

また、「ながと近松文化講座『文楽講座』」は県内財団との共同開催を行い、普段触れることの少ない古典芸能を解説を交え学ぶ機会を創出した。

(1) ステージ事業

●自主文化事業【ステージ事業】

No.	実施日	事業名/会場/入場者数等	事業概要
1	6/21 (日)	「春風亭小朝独演会」 記念会館 800人	知名度とともに、卓越した話術でも評判の高い春風亭小朝独演会を開催した。 新作落語だけでなく古典落語でも定評のある小朝の奥深さを味わえる公演で、落語界でも知名度が高く、また実力も兼ね備えた噺家の落語公演を実施することにより、鑑賞機会の提供と古典芸能・大衆芸能ジャンルの鑑賞者拡大を図った。
2	8/25 (火)	「ベンチャーズ ジャパン・ツアー2015」 記念会館 共同開催：宇部好楽協会 1,100人	1959年結成、1962年の初来日以降、来日回数66回、公演回数2,600回を超え、夏の風物詩として親しまれているベンチャーズのコンサートを開催。ドン・ウィルソンの来日が最後という節目の年となり、市内県外から多くの集客を得た。またホールの特性を活かした海外の質の高い公演の鑑賞機会を提供した。

No.	実施日	事業名／会場／入場者数等	事業概要
3	10/18 (日)	<p>*第26回UBEビエンナーレ×まちじゅうアート2015 関連事業*</p> <p>「英国女王陛下の近衛軍楽隊」</p> <p>特別協賛：三和興産</p> <p>記念会館前庭 オープニング・ファンファーレ 約 180 人</p> <p>記念会館／公演 1,000 人</p>	<p>「英国の音楽親善大使」として親しまれている「英国女王陛下の近衛軍楽隊」を招聘し、宇部市渡辺翁記念会館で公演を行った。バッキンガム宮殿を守る英国近衛軍楽隊によるファンファーレとマーチングサウンドの演奏を鑑賞した。また特別企画として本公演前に渡辺翁記念会館前広場において、ファンファーレミニパレードを実施した。第26回UBEビエンナーレ×まちじゅうアートフェスタ2015に花を添え、まちじゅうをアート・芸術・文化でつなげる取り組みを実施し、多くの市民に鑑賞いただいた。</p>
4	H28年 1/17 (日)	<p>「宝くじ文化公演 『桂文枝独演会』」</p> <p>記念会館 助成：(一財)自治総合センター</p> <p>1,300 人</p>	<p>県内の文化施設（スターピア下松）と連携し宝くじ文化公演の助成金を活用することで、低廉で質の高い公演を提供できる事業を実施した。文化に触れる機会が少なく、会館からも足の遠のいている層への普及啓発となり文化の愛好者の拡大につながった。</p>
5	H28年 1/30 (土)	<p>「ながと近松文化講座 『文楽講座』 文楽への扉 in 宇部」</p> <p>文化会館 共同開催：長門市文化振興財団</p> <p>312 人</p>	<p>県内の財団との共同開催であり、単独では実施が難しい文楽のレクチャー講座を無料で提供した。普段あまり観ることのない古典芸能「人形浄瑠璃～文楽～」。講座形式で文楽特有の3人遣いの人形、語りの義太夫、太竿の三味線等。文楽への理解を深めることが出来る内容だった。</p>

●市受託事業【ステージ事業】

No.	実施日	事業名／会場／参加者・入場者数等	事業概要
1	8/1(土) 8/2(日)	「全国小・中学生箏曲コンクール in 宇部」 文化会館 初級部門 参加者 15 人／入場者 100 人 中上級者部門 参加者 29 人／入場者 150 人	全国の小・中学生を対象にコンクールを開催し、伝統文化である箏曲の普及・振興を図るとともに、地域文化活動の促進や子ども達の豊かな人間性と情操の育成を図った。
2	12/20(日)	「第九『歓喜の歌』で HAPPY END 2015 IN 渡辺翁記念会館」 記念会館 出演者 206 人／入場者 800 人	1年の締めくくりに、山口県にゆかりのある出演者等によるステージのほか、その方達と地元オーケストラ、市民から一般公募で結成された合唱団と一緒に「第九」を大合唱した。
3	9/6(日) 10/3(土) 11/7(土) ・8(日) 11/15(日) 11/22(日) 11/23 (月・祝) 12/6(日) 12/13(日)	「宇部市『芸術祭』【舞台部門】 ◆市民音楽祭(オーケストラ)／記念会館 出演者 1 団体 71 人／入場者 750 人 ◆吟剣詩舞道大会／文化会館 出演者 4 団体 120 人／入場者 150 人 ◆演劇(芸術座)／文化会館 出演者 1 団体 8 人／入場者 400 人 ◆市民音楽祭(合唱)／記念会館 出演者 16 団体 381 人／入場者 450 人 ◆邦楽演奏会／文化会館 出演者 12 団体 85 人／入場者 445 人 ◆奇術大会／文化会館 出演者 1 団体 6 人／入場者 80 人 ◆市民音楽祭／文化会館 出演者 8 団体／入場者 320 人 ◆文連フェスティバル／文化会館 出演者 9 団体 172 人／入場者 500 人 ※演劇(若者座)は公演中止	市民音楽祭、吟剣詩舞道、邦楽演奏、演劇、奇術、文連フェスティバルなどを各種文化団体が実施した。

(2) 展示事業

●自主文化事業【展示事業】

No.	実施日	事業名／会場／入場者数等	事業概要
1	11/1(日) ～ 11/8(日)	<p>*第26回UBEビジュアル×まちじゅうアートフェア2015関連事業*</p> <p>「ふるさとの絵師合同展」文化会館 2,149人</p> <p>馬場良治氏 作品数 8点</p> <p>西村緑川氏 作品数 7点</p> <p>唐藤忠男氏 作品数 8点</p> <p>木村日出子氏 作品数 8点</p> <p>◆関連イベント</p> <p>「作画ワークショップ」文化会館</p> <p>馬場良治氏ワークショップ 25人</p> <p>西村緑川氏ワークショップ 17人</p> <p>唐藤忠男氏ワークショップ 8人</p> <p>◆関連講演会</p> <p>「馬場良治氏講演会 文化財と私 ～文化財の修理に携わる素材～」</p> <p>記念会館 800人</p>	<p>文化財を支える伝統の名匠「選定保存技術保持者」【建造物彩色】に認定された馬場良治氏をはじめ宇部市出身のアーティスト4人の作品を展示するとともに、作家によるワークショップを実施した。</p> <p>◆宇部市在住で国宝や重要文化財の彩色調査と復元技術の第一人者である馬場良治氏の講演会を実施した。</p>

●市受託事業【展示事業】

No.	実施日	事業名／会場／出品者数等／入場者数	事業概要
1	8/23(日) 9/3(木) ～6(日) 9/10(木) ～13(日) 9/24(木) ～27(日) 10/2(金) ～4(日)	<p>「宇部市『芸術祭』【展示部門】</p> <p>◆写真部門／文化会館</p> <p>【公開審査会】出品者79人175作品／70人</p> <p>【写真展】出品者79人175作品／718人</p> <p>◆手芸・工芸・染色展／文化会館</p> <p>／出品者216人約300作品／1,117人</p> <p>◆絵画・彫刻展／文化会館</p> <p>／出品者90人94作品／738人</p> <p>◆陶芸展／文化会館</p> <p>／出品者6団体91人270作品／550人</p>	<p>写真、手工芸、絵画・彫刻、詩、陶芸、短歌、華道、木彫篆額、俳画、俳句、書道、古典園芸、ばら、ラン、盆栽などの展示会を各種文化団体が実施。</p>

No.	実施日	事業名／会場／出品者数等／入場者数	事業概要
	10/11(日) ・12(月・祝)	◆華道展／文化会館 ／出品者 19 団体 96 人 96 作品／900 人	
	11/19(木) ～22(日)	◆木彫篆額展／文化会館 ／出品者 7 人 40 作品／403 人	
	10/17(土) ・18(日)	◆ばら展／ときわミュージアム ／出品者 30 人 400 作品／400 人	
	11/5(木) ～8(日)	◆俳画展／文化会館 ／出品者 64 人 81 作品／685 人	
	11/14(土) ～16(月)	◆ラン展／ときわミュージアム ／出品者 20 人 145 作品／1,000 人	
	11/21(土) ～23(月・祝)	◆盆栽展／文化会館 ／出品者 26 人 72 作品／521 人	
	11/21(土) ・22(日)	◆古典園芸展／文化会館 ／出品者 6 人 165 作品／130 人	
	11/21(土) ～23(月・祝)	◆東洋蘭展A展／ときわ湖水ホール ／出品者 10 人 70 作品／300 人	
	11/21(土) ～23(月・祝)	◆東洋蘭展B展／ときわミュージアム ／出品者 10 人 80 作品／480 人	
	12/3(木) ～6(日)	◆書道展／文化会館 ／出品者 106 人 106 作品／590 人	
		「宇部市『芸術祭』【文芸部門】	
	10/4(日)	◆詩作品／出品者 16 人 21 作品 ◆短歌大会／文化会館 ／出品者 153 人 178 作品／30 人	
	11/8(日)	◆俳句の集い／文化会館 ／出品者 325 人 670 作品／70 人	
	11/25(水) ～29(日)	◆優良文芸作品展／ 学びの森くすのき	
	12/2(水) ～6(日)	宇部市立図書館 ／出品者 79 人 79 作品／図書館 200 人 学びの森 100 人	

2 文化活動支援及び人材育成事業

将来の文化を担っていく人材の育成に重点をおきながら、地元大学の研究会が実施する講演会の支援、本事業年度に立ちあがった「宇部ジュニア・アンサンブル」の活動支援、第8回目となる「宇部市舞台芸術フェスティバル」への事業支援を行った。

記念会館をより活用し、活性化していくためのPR事業のひとつとして、記念講演会を実施するとともに、かつて記念会館に来館しステージを彩ったアーティストのパネル展、宇部市の礎を築いた石炭産業と渡辺祐策翁を振り返り、会館の文化的価値を再確認できる資料展示を実施した。

本事業年度においても「市民文化活動助成事業」を実施し、各団体へ事業助成を行った。

また、地元文化活動者の活動の場の提供とレベルアップ・市民の鑑賞機会の提供を目的に「音楽の祭日」を継続事業として実施。公立文化の職員等、文化に携わる人に必要とされる「アートマネジメント」を学ぶ場として講座を実施し、文化団体のレベルアップと人材育成を実施した。

大河ドラマ「花燃ゆ」の年でもあった本事業年度。明治維新の際には宇部では何があったのかを身近に鑑賞できるショートストーリー仕立ての演劇を制作委託し、ときわミュージアム・文化会館で上演。市民が演劇に触れる機会を創出した。

かつてダンスホールとして活用されていた記念会館ロビーにおいて、コンテンポラリーダンスの森山開次等による赤ちゃんから大人まで一緒に楽しむ「LIVEBONE」公演を実施した。

引き続き、市の受託事業「子ども伝統文化わくわく体験学校」「箏曲ワークショップ」等を実施した。「子ども文化夢教室」においては、新たな「西洋音楽／声楽」「表現活動／ダンス」の講座を増やし、次代を担う子どもたちの文化芸術に対する新たな価値観を創造する機会を創出した。

(1) 活動支援事業

●【文化事業協力・広域連携事業】

No.	実施日	事業名／会場／入場者数等	連携概要
1	8/30（日）	「中村哲医師講演会」支援 記念会館 主催：山口大学国際医療研究会 特別協力：財団 約1,000人	山口大学国際医療研究会が主催する中村哲医師（ペシャワール会現地代表及びPMS＝ピース・ジャパン・メディカル・サービス総院長）の講演会を支援した。
2	通年	「宇部ジュニア・アンサンブル」活動支援 記念会館・文化会館・ヒストリア宇部 年間25回練習実施 団員8名	音楽活動者の裾野の拡大として期待される「宇部ジュニア・アンサンブル」活動支援として、練習会場の活動補助、外部講師の謝金一部補助等を行った。

No.	実施日	事業名/会場/入場者数等	連携概要
3	H28年 3/13(日)	「宇部市舞台芸術フェスティバル」事業支援 第8回宇部市民参加音楽劇 「故郷よ永遠に～渡辺祐策ものがたり～」 記念会館 1,634人	第8回目となる宇部市民が参加する「宇部市舞台芸術フェスティバル」。宇部市にまつわる人物や歴史を題材に行われる本事業に対して事業補助等を行った。
4	10/11(日) H28年 3/9(水) ～3/14(月)	「記念会館活用・活性化PR事業」 *第26回UBEビジュアル ×まちじゅうアート2015関連事業* ◆まちづくり講演会 「高橋英樹講演会『桃太郎の歴史への誘い』」 記念会館/650人 ◆「アーティストパネル展」& 「石燃ゆ～祐策翁から華麗なる 記念会館へ～ パネル資料展」 記念会館2階ロビー/157人	◆まちの過去や歴史を振り返り、将来の文化によるまちづくりを考えていく事業の一環として、日本の歴史に造詣が深く、ドラマ・バラエティと幅広い活躍をする俳優・高橋英樹氏を講師に招き、歴史のとらえ方や時代劇の裏話などを盛り込んだ講演会を実施した。 ◆「宇部市渡辺翁記念会館」の歴史や価値に焦点をあて、市民をはじめたくさんの人に再認識していただく目的で石炭(燃える石)で発展した宇部を牽引した渡辺祐策翁の足跡や、著名な外国人演奏家が訪れた華麗なる渡辺翁記念会館を、渡辺家ゆかりの資料や貴重な写真パネルで紹介した。

●【市民文化活動支援事業】

No.	事業名・実施日	事業概要
1	「市民文化活動助成事業」 申請期間 4/15(水)～4/30(木) 募集説明会 4/15(水)・19(日)に3回実施 プレゼンテーション 5/27(水) 助成決定通知 6/24(水) 〔対象事業〕4/1～H28.3/31 実施事業 〔申請件数〕6団体6事業 〔助成採択団体〕6団体6事業 ※採択後、3団体3事業については、実施不可能や、延期等の理由で申請を取り下げ。	記念会館及び文化会館をはじめ宇部市内において開催される文化事業で、財団が定める要件を満たす事業を対象に、当該事業を実施する団体に対し、助成金を交付した。

(2) 人材育成事業

①文化活動者等市民に対して

●【人材育成・創造事業】

No.	実施日	事業名/会場/日付/出演・参加・入場者数等	事業概要
1	6/16(火) ～6/25(木)	「音楽の祭日 in 宇部」 入場無料 記念会館 6/20(土) 10組 約400人 ソルト&ペッパー 6/20(土) 約40人 古民家 倉 ～sou～ 6/20(土) 約50人 ZAN★CRO Blues 6/20(土) 約50人 6/21(日) 約50人 宝林寺 本堂 6/21(日) 約80人 BIG HIP 6/16(火) 約60人/6/18(木) 約20人 6/22(月) 約50人/6/25(木) 約60人	2回目の実施となる今年度は、市内の各店舗にも呼びかけ、「音楽の祭日」の“夏至の日”前後に実施した。“プロ・アマ・ジャンルは問わない” “入場無料で誰もが楽しめる”という趣旨に基づき、音楽を通してまちの賑わいづくりの創出を目指して実施した。
2	7/4(土) 7/11(土) 7/12(日) 7/18(土) 7/25(土) 10/3(土) 10/11(日)	「アートマネージャー養成講座」 文化会館 44人 (1) コミュニケーション・ワークショップ(実技) (2) 共働を支える力ファシリテーション(ワークショップ形式) (3) アーツマーケティング～集客から創客へ～ (4) 市民ボランティアコーディネーションと市民参画 (5) ファンドレイジング(資金調達)の考え方(ワークショップ形式) (6) アートマネジメントの実践研究～広報宣伝と鑑賞者開発～(講義とワークショップ形式) ※(7) まちづくり講演会 [高橋英樹]	アートマネジメントを実施するアートマネージャーを養成する講座を実施し、コミュニケーション力、ファシリテーション力、そしてファンドレイジングやボランティアの考え方を学び、「アートでまちづくり」に関わることの出来る人材育成を行った。
3	10/18(日) 10/25(日) 11/22(日)	*第26回UBEビイナール×まちじゅうアート2015 関連事業* 「演劇ショートストーリー『うべ奇兵隊ポトガラヒー』」上演 文化会館 (3回上演) 120人 ときわミュージアム(3回上演) 100人 ときわミュージアム(3回上演) 98人 合計318人	明治維新サイドストーリー「うべ奇兵隊ポトガラヒー」を制作委託し、「その時代宇部では何かあったのか」を市民が演劇を通して知り、さらに地元への愛着が深まるよう事業実施した。

No.	実施日	事業名／会場／参加者・来場者数	事業概要
4	平成 28 年 2/13 (土) 2/14 (日)	「森山開次×ひびのこづえ×川瀬浩介 『L I V E B O N E』」 ◆森山開次 ダンス・ワークショップ／文化会館 参加者 25 人〔小学生 市内 8 人・市外 13 人〕 〔中学生 市内 3 人・市外 1 人〕 見学者 23 人 ◆「L I V E B O N E」公演／記念会館 2 階ロビー 250 人	◆コンテンポラリー・ダンスの第一人者でもある森山開次のダンス・ワークショップを実施することにより、次代を担うダンス活動者の育成を行った。 ◆かつてダンスホールとして使用されていた記念会館ロビーで、身近にダンスに触れ、楽しさを味わうことのできる「LIVE BONE」公演を実施した。
5	平成 28 年 3/27 (日)	アートワークショップ 「赤間硯で墨をすることから始める書道講座」 文化会館／参加者 13 人 来場者(介助者等含)約 40 人	今年度は視覚に障がいを持つ人を対象に、地元の特産品の赤間硯を使い、墨をする感触と匂いを体験しながら、筆で字を書く体験のワークショップを実施した。

●市受託事業【普及・育成事業】

No.	実施時期	事業名(内容)／実施団体／会場／参加者数	事業概要
1	<p>7/18(土)～ H28.2/20(土) の間 10 回</p> <p>7/4(土)～ H28.2/27(土) の間 16 回</p> <p>7/4(土)～ H28.2/6(土) の間 14 回</p> <p>7/11(土)～ H28.2/27(土) の間 12 回</p> <p>7/11(土)～ H28.1/16(土) の間 10 回</p> <p>7/4(土)～ H28.2/27(土) の間 15 回</p> <p>7/11(土)～ H28.2/27(土) の間 16 回</p>	<p>「子ども伝統文化わくわく体験学校」</p> <p>◆華道 (「お花でつなぐ親子のふれあい」をテーマに、伝統的ないけばなの基本から現代花まで幅広く指導) 実施団体：五十鈴古流晴美会／勤労青少年会館／17 人</p> <p>◆華道 (日本の伝統的文化のいけばなとともに日本の文化、行事作法を指導) 実施団体：草月流優華会／勤労青少年会館／17 人</p> <p>◆華道 (四季折々の伝統文化「いけばな」を通じて、心豊かな時を過ごすことをテーマに、いけばなの基礎を指導) 実施団体：小原流常盤会／勤労青少年会館／19 人</p> <p>◆華道 (いけばなの基礎学習をはじめ、伝承花、現代花のいけ方を通じて、心のやさしさ、感性の豊かさを育む指導) 実施団体：嵯峨御流山口司所宇部支部 ／勤労青少年会館／4 人</p> <p>◆華道 (いけばなは日本の永い歴史の中で、四季を通じた生活文化として扱われており、いけばなを通じて礼儀作法や伝統文化の指導) 実施団体：華道家元池坊宇部支部二彩会 ／勤労青少年会館／7 人</p> <p>◆詩吟 (漢詩、和歌、短歌、俳句の作品の内容を説明し、理解を深めた上で吟じる指導) 実施団体：桜諷流吟剣詩舞道会 ／新川ふれあいセンター・宇部市文化会館／2 人</p> <p>◆民舞踊 (日本の伝統的な舞踊を実技も交えながらの指導) 実施団体：民舞踊壽扇流／黒石ふれあいセンター／2 人</p>	<p>実施団体の受付、採択、参加者の募集を行い、10 学科開講するとともに、広報や会場手配など実施団体の支援を実施。</p>

No.	実施時期	事業名(内容)／実施団体／会場／参加者数	事業概要
	7/11(土) ～8/23(日) の間 10 回	◆茶道 (抹茶の飲み方、点て方、基本的な道具の扱い方、和室での所作など茶道の基本的な指導) 実施団体：表千家宇部霜和会／文化会館／13 人	
	7/11(土)～ H28.2/13(土) の間 10 回	◆百人一首 (古来古典文字の精華たる小倉百人一首中に集められた名秀歌を通じて、高潔なる情操を育成するとともに、競技かるた技量の上達を促す指導) 実施団体：宇部かるた協会／宇部市総合福祉会館／26 人	
	7/4(土)～ 10/31(土) の間 8 回	◆箏曲 (小・中学生に伝統文化である邦楽の体験を提供し、伝承を目指す。11 月 22 日の宇部市芸術祭・邦楽演奏会へ希望者は参加した) 実施団体：創明音楽会箏曲 藤糸会 ／常盤ふれあいセンター／5 人	
	7/18(土) ～11/21(土) の間 11 回	◆箏曲 (伝統文化のひとつである邦楽の発展と継承者の育成を行う。11 月 22 日の宇部市芸術祭・邦楽演奏会へ参加。) 実施団体：宇部三曲連盟 ／男女共同参画センター・フォーユー／3 人	
2	6/20(土) 6/21(日) 7/11(土) 7/18(土) 8/2(日)	「箏曲ワークショップ」 ◆第 1・2 回 (「音楽の祭日 in 宇部」開催日) 講師：宇部三曲連盟／文化会館／参加者 28 人 ◆第 3 回 (「春風亭小朝独演会」開催日) 講師：宇部三曲連盟／記念会館 2 階ロビー／参加者 36 人 ◆第 4 回 (「アートマネージャー養成講座」終了後) 講師：宇部三曲連盟／文化会館／参加者 26 人 ◆第 5 回 (「アートマネージャー養成講座」終了後) 講師：宇部三曲連盟／文化会館／参加者 7 人 ◆第 6 回 (「第 25 回全国小・中学生箏曲コンクール in 宇部」 中上級者部門開催日) 講師：宇部三曲連盟／文化会館／参加者 7 人	市内で実施される各種イベントを活用し、市民を対象に箏の教室を開催。

No.	実施時期	事業名(内容)／実施団体／会場／参加者数	事業概要
3	10/1(木) 12/4(金)	<p>「子ども文化夢教室」</p> <p>◆【文化／表現活動】ダンス (ダンス鑑賞後、曲に合わせて踊り、身体表現を楽しむ指導) 講師：AMZ(アムズ)モダンダンス研究会 万倉小学校 1～6年生 37人 厚東小学校 1～6年生 54人</p>	レベルの高い指導者を招聘し、ワークショップ型教室を開催。
11/9(月) 11/10(火)	<p>◆【文化／表現活動】演劇コミュニケーションワークショップ (演劇ワークショップを通じて豊かな身体表現やコミュニケーション能力を高める指導) 講師：認定NPO法人あしぶえ 二俣瀬小学校 3・4年生 12人 船木小学校 6年生 42人</p>		
11/26(木)	<p>◆【文化／表現活動】日本舞踊 (日本舞踊を通じて、西洋の踊りとは違う日本古来の踊りや身体表現を体感し、表現力を高める指導) 講師：花柳流津由次会 西宇部小学校 6年生 64人</p>		
11/30(月)	<p>◆【文化／西洋音楽】声楽 (音楽を体感し、新たな音の楽しさを知り体験を深める指導) 講師：[声楽]モチェオ久美(ブラヴァーラ山口 代表) [ピアノ]山根浩志(山口短期大学 准教授) 小野小学校 1～6年生 29人</p>		
10/16(金) H28.1/26(火)	<p>◆【文化／邦楽】邦楽(箏) (宇部三曲連盟による演奏の聴講と実技を指導) 講師：宇部三曲連盟 吉部小学校 1～6年生 24人 見初小学校 3年生20人 5年生20人</p>		

②財団職員に対して

当財団に求められる役割に引き続き応えるため、職員の資質が向上するよう、全国公立文化施設協会や山口県公立文化施設協議会が実施する専門的な研修を活用し、職員それぞれの専門性を高めた。

具体的な研修内容としては、サービス業ということをおもに念頭に置き、お客様対応のビジネスマナー研修・フロントスタッフ研修を実施し、利用者へのサービス・おもてなしの心やCS（顧客満足）に対する意識啓発等の研修を実施した。

職員に対しては担当の自主文化事業推進におけるチケット管理・来場者への接客対応、指定管理者としての記念会館・文化会館の管理方法・運営方法をOJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）を実施し、職員の人材育成に努めた。

防火訓練と共に避難誘導訓練を実施し、重要文化財である記念会館を指定管理する責任の大きさを再認識するとともに、危機管理と万が一の際の対応の情報共有に努めた。

《研修等一覧》

No.	研修名／主催	日時／会場／参加者
1	平成27年度「全国公立文化施設協会 総会・研究大会（新潟大会）」 主催（公社）全国公立文化施設協会	6/4(木)・5(金) 新潟県民会館（新潟県新潟市） 館長 山本麻紀子
2	お客様対応等の接客技術向上のためのビジネスマナー研修	①5/19（火）接客研修 宇部市文化会館 講師：松原淳子（宇部市在住ビジネスマナー・接客講師） 参加者：野村、酒井、家城、清水聡子、田中、清水慶子、末永、福島、細野、金増、吉松、河内、倉中、正司、甲斐、内野 ②7/21（火）電話対応研修 宇部市文化会館 講師：松原淳子（宇部市在住ビジネスマナー・接客講師） 参加者：野村、山本、家城、清水聡子、田中、福島、細野、金増、吉松、河内、倉中、甲斐
3	全国公文協主催 「劇場・音楽堂等への芸術文化活動支援（派遣型）」研修 主催 山口県公立文化施設協議会	①10/20（火）「フロントスタッフとしての基本的なマナーや心得など」（初級編） 宇部市文化会館 講師：渡部久美／小野和希子 （サントリーパブリシティサービス(株)） 参加者：野村、酒井、家城、田中、清水、末永、福島、細野、河内、吉松、西村、サポーター15人 ②11/10（火）「フロントスタッフの個別業務に沿った研修～緊急時・避難時の対応～」(中～上級編) 山口情報芸術センター（山口市） 講師：渡部久美 （サントリーパブリシティサービス(株)） 参加者：福島、村重

No.	研修名／主催	日時／会場／参加者
4	中四国ブロックアートマネジメント研修会 主催 全国公立文化施設協会中四国支部	11/26（木）～27（金） 島根県民会館（島根県松江市） 参加者：福島順子
5	平 27 年度「劇場・音楽堂等スタッフ 交流研修事業」研修 主催(公社)全国公立文化施設協会	◆研修生派遣研修生 館長 山本麻紀子 派遣期間：10/19（月）～25（日） 研修先：舞鶴市総合文化会館における実地研修 ◆研修生受入研修生 田口 保行 （公財）舞鶴市文化事業団 舞鶴市総合文化会館館長 派遣期間：11/2（月）～8（日）
6	マイナンバー研修 主催 宇部税務署	12/7（月）マイナンバー制度導入に伴う制度の内容に 関する説明会 宇部市文化会館 参加者： （午前）清水、田中、末永、福島、家城、吉松、河内、 正司、内野、甲斐 （午後）野村、酒井、山本、金増、倉中、田邊、村重、 西村、高橋
7	業務管理研究会 主催 全国公立文化施設協会 中四国支部	12/10（木）山口県民芸術文化ホールながと・ ながと総合体育館（ルネッサながと） 参加者：末永朋之
8	平成 27 年度「劇場・音楽堂等への 芸術文化活動支援（派遣型）」研修 主催(公社)全国公立文化施設協会	①10/27（火）「公演実施からみる接遇と顧客満足 （春風亭小朝独演会）」 宇部市文化会館 支援員：水谷正裕（アルファあなぶきホール 顧問） 参加者：宮崎、野村、酒井、家城、田中、清水、末永、 福島、細野、金増、吉松 ②10/28（水）「平成 28 年度事業の戦略的広報宣伝・ 販売促進に向けてのマーケティング戦略」 宇部市文化会館 支援員：水谷正裕（アルファあなぶきホール 顧問） 参加者：宮崎、野村、酒井、家城、清水、末永、河内、 吉松 ③11/17（火）「自治体文化政策と公立文化施設」 宇部市文化会館 支援員：中川幾郎（帝塚山大学名誉教授） 参加者：宮崎、野村、山本、酒井、家城、田中、末永、 福島、河内、細野、宇部市職員 2 人 ④12/15（火）「政策と経営-指定管理者制度-」 宇部市文化会館 支援員：中川幾郎（帝塚山大学名誉教授） 参加者：宮崎、野村、山本、酒井、家城、田中、末永、 福島、河内、吉松、金増、倉中、福田評議員 宇部市職員 1 人

No.	研修名／主催	日時／会場／参加者
9	甲種防火管理資格取得講習	H28. 1/20 (水)、1/21 (木) 北九州市消防局 (福岡県北九州市) 受講者：福島順子
10	平成 27 年度「全国劇場・音楽堂等 アートマネジメント研修会 2016」 主催(公社)全国公立文化施設協会	H28. 2/3 (水)、4 (木) 国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都) 館長 山本麻紀子
11	ステージラボ北九州セッション 「演劇コース」 主催 (一財) 地域創造	H28. 2/16 (火) ～19 (金) 北九州芸術劇場 (福岡県北九州市) 参加者：田中真由美

《山口県公立文化施設協議会関連》

No.	研修名／主催	日時／会場／参加者
1	平成 27 年度山口県公立文化施設協議会 第 1 回定例会	6/25(木) 宇部市渡辺翁記念会館 館長 山本麻紀子 管理課職員 福島順子 総務課職員 家城康一郎
2	平成 27 年度山口県公立文化施設協議会 第 2 回定例会	11/19 (木) パストラルホール (岩国市) 総務課長 酒井恵一
3	平成 27 年度 自主文化事業委員会	H28. 1/27 (水) アスピラート (防府市) 館長 山本麻紀子 総務課長 酒井恵一 総務課職員 家城康一郎 管理課職員 末永朋之・福島順子 企画課職員 清水聡子・田中真由美・河内律子

3 意識啓発及び情報発信事業

(1) 意識啓発事業

- 財団の設立経緯・財団のミッション、市民生活やまちづくりにおける文化の重要性等を宇部志立市民大学の講師として伝え、財団の理解者・支援者を増やしていくよう努めた。

No.	講座名	日時/会場/担当
1	平成 27 年度「宇部志立市民大学」 テーマ「宇部市の文化によるまちづくり」 主催：宇部市	5/16（土） 文化会館 館長 山本麻紀子 企画課 田中真由美

- 財団の支援者である友の会の会員への加入をホームページや友の会情報誌で呼びかけるとともに、事業年度当初に作成した年間の「イベントインフォメーション」でも友の会の会員募集を継続して行った。
特に職員全員が知恵を絞り、足で回り、会員の増強を推し進めた。

《財団友の会 会員数（3月末日現在）》

種 類	27 事業年度	26 事業年度	25 事業年度
個人会員	323人	167人	61人
グループ会員	3団体	2団体	1団体
法人会員	25団体	14団体	6団体
	目標会員数		
個人会員	300人		
グループ会員	5体		
法人会員	25団体		

- 財団の人的支援者である「財団市民サポーター」と、財団のミッションの共有や事業推進体制の構築のため、「サポーター・ミーティング」を実施するとともに、事業実施毎によりよくサポーター活動が実施できるように連携を図った。県の公立文化施設協議会の実施する「フロントスタッフ」研修にも参加いただき、基本的なマナーや心得を学んだ。また、事業年度の最後には、一年間の活動を振り返るミーティングを新たに実施し、次年度以降の活動へのモチベーションを高めた。

《財団市民サポーター・ミーティング、研修の実施》

No.	日時	参加者数	内容/会場
1	5/31 (日)	新規登録者 3人	「サポーター・ミーティング」 ①市民サポーターについて (1) 財団のミッションについて (2) 市民サポーターの役割・活動内容について ②平成27年度活用事業について (1) 「音楽の祭日2015 in 宇部」公演 (2) 「春風亭小朝独演会」公演 ③公演ホールサポート実践体験 (1) お客さまをお迎えする心構え・ロールプレイング 文化会館
2	10/20 (火)	15人	「研修『フロントスタッフとしての基本的なマナーや心得など』」 講師：渡部久美/小野和希子 (サントリーパブリシティーサービス(株)) *全国公文協主催「劇場・音楽堂等への芸術文化活動支援(派遣型)」研修に参加 文化会館
3	H28年 3/19 (土)	継続 14人 新規検討者 5人	「サポーター・ミーティング(茶話会)」 ①平成27年度活動事業についての意見交換 (1) 活動の振り返り (2) 改善点のあらいだしと疑問点の解決 ②平成28年度活動事業について (1) 自主文化事業・人材育成について ③渡辺翁記念会館ツアー 文化会館・記念会館

《財団市民サポーター数(3月末日現在)》

27事業年度	26事業年度	25事業年度
47人	39人	31人
目標サポーター数		
50人		

(2) 情報発信事業

- 効果的な宣伝効果を得られるよう、新聞広告掲載時期やスポットCMの放送期間も考慮しながら告知を行った。また宇部日報社及びFMきららのパブリシティ（無料掲載広告）への情報提供にも努めた。
- 財団ホームページのトップページの分かりにくさを改善するために、レイアウト構成に工夫を凝らすよう努めた。まだまだ改善の余地はあるため、今後も研究・改善に努めていきたい。
本事業年度は、記念会館・文化会館のホームページを立ち上げ、利用者にわかりやすく利用しやすい情報提供を心がけ、財団ホームページとともに、報道発表と同時にタイムリーに情報掲載することに努めた。
- 情報誌「イベントガイド」の定期的な発行に努め、記念会館・文化会館の催し物情報掲載も行った。ただ読者が鑑賞行動をおこしたくなるような双方向の読み物としてはまだならず、誌面構成や読みやすさ等、今後の継続課題である。

《情報誌「イベントガイド」の発行》

情報紙	表紙特集	発行時期
第7巻/2015年 7-9月号	「ベンチャーズ・ジャパンツアー2015」等	平成27年 6月末発行
第8巻/2015年 10-12月号	「ふるさとの絵師合同展」等	平成27年 9月末発行
第9巻/2016年 1-3月号	「森山開次×ひびのこづえ×川瀬浩介 『LIVE BONE』」等	平成27年 12月末発行
第10巻/2016年 4・5月号	「感動発信 『観る・聴く・育む・集う ・出会う』(年間イベント紹介)」	平成28年 3月末発行

4 調査研究及び資料収集事業

(1) 調査研究事業

引き続き県内他財団との情報交換を行い、効果的な自主文化事業の実施や貸館業務のサービスアップなど会館の指定管理業務や財団運営に活かせるよう調査研究を継続的に行った。

また、安定した資金の調達ができるよう、県内だけでなく全国的な募集の助成金制度の調査研究を行った。

(2) 資料収集事業

山口県公立文化施設協議会の定例会や全国公立文化施設協会の総会・研究会・研修会に参加することにより、全国的な公立文化施設の動向や国の政策・法制度等の情報収集を図り、財団が指定管理する記念会館・文化会館の管理運営により良く活かしていけるよう努めた。

各種プロモーターを訪問し、記念会館の貸館利用促進営業をするとともに、共催実施できるイベント情報を収集した。プロモーターとの継続的な関係性を構築することにより、早期の公演情報及び実施の可否に向けた情報収集を行った。

5 施設管理運営事業

- ① 記念会館・文化会館の指定管理者（5年間の指定管理期間の2年目）として会館の管理運営はサービス業であるということを念頭におきながら、利用者が平等・公平に利用できるスタッフ体制で、「安全」な環境のなか、「安心」して「快適」にご利用いただけるように努め、適正な備品の管理や故障箇所について早急な修繕を実施した。
- ② 利用者の方にはアンケートを実施し、CS（顧客満足）の向上に努めた。また具体的な意見に対しては、真摯に向き合い具体的な方策を職員で検討し実施した。
- ③ 指定管理の事務所を構える文化会館の事務室においては、夏の冷房・冬の暖房等適正温度での事務作業に留意した。また、利用者にもごみの軽減などを呼び掛けるなど、ごみの減量化に取り組み、省エネやリサイクルなど環境にも配慮しながら、経費の節減にも取り組んだ。
- ④ 指定管理者となってから、文化会館の財団事務所において、記念会館・文化会館での実施の文化事業だけでなく、宇部市内での公演事業、県内の財団の主催事業等のチケット販売を行い、プレイガイド機能をより充実させるとともに、手数料収入を増やしていくことに努めた。
- ⑤ 両館の利用率アップを念頭におきながら、記念会館の利用を促進し活用・活性化していく事業として中学生を対象とした記念会館の探検ツアー、普段弾くことの少ないスタインウェイを弾く事業、ロビーを活用するロビー・コンサート等を実施し、記念会館の利用と来場者の増加に努めた。
また、記念会館での誘致型事業の実施を視野に入れ、各種プロモーター（例：夢番地、キョードー西日本、天満屋アドセンター等）と連絡を密にとり、記念会館のステータスやブランド価値をPRした。

《参考目標》

年 度	26	27	28	29	30
目標利用率	40%	45%	50%	55%	60%

会場名		平成27年度
渡辺翁記念会館	利用率	45.1%
	利用人員	69,751人

会場名		平成27年度
宇部市文化会館		
文化ホール	利用率	41.7%
	利用人員	28,024人
研修ホール	利用率	57.5%
	利用人員	10,906人
第一研修室	利用率	75.8%
	利用人員	5,863人
第二研修室	利用率	85.0%
	利用人員	3,811人
第三研修室	利用率	94.7%
	利用人員	1,559人
和室	利用率	26.8%
	利用人員	527人
楽屋	利用率	19.8%
	利用人員	206人
第一展示室	利用率	61.9%
	利用人員	4,328人
第二展示室	利用率	52.5%
	利用人員	16,515人
第三展示室	利用率	58.7%
	利用人員	12,406人
小計	利用人員	84,145人
合計	利用人員	153,896人

※利用率＝利用日数/利用可能日

※利用可能日

記念会館……………319日

文化ホール……………324日

文化ホール以外…339日

●【記念会館 利用促進（活用活性化）事業】

No.	事業名／会場／日付／参加者・入場者数等	事業概要
1	<p>「レッツ・ゴー 渡辺翁記念会館～見て・聞いて・感じて～」 記念会館／5/29（金）／宇部市立桃山中学校 2 年生／122 人</p>	<p>館内探索とミニステージイベントを通して、地元ホールの歴史と建築物としての魅力を知り、理解を深めるとともに、日頃学校で行っている合唱を実施することで、ホールの音響の響きを体感できるよう事業を実施した。</p>
2	<p>「スタインウェイを弾こう! i n 渡辺翁記念会館」 ◆第1弾／記念会館 8/ 8（土）／9組 8/10（月）／10組 8/11（火）／11組 のべ30組 ◆第2弾「どなたでもおいでませ編」／記念会館 H28年 2/19（金）／4組 2/20（土）／7組 2/21（日）／9組 のべ20組 ◆第3弾「春休み！大学生以下限定編」／記念会館 3/30（水）／4組 3/31（木）／8組 のべ12組</p>	<p>触れることの少ないスタインウェイのグランドピアノを、記念会館のステージ上で体験・演奏する事業。一般の参加者も多数だったため、春休みの第3弾については大学生以下を対象に事業実施した。</p>
3	<p>コスプレ撮影 in 渡辺翁記念会館「こすおん@渡辺翁記念会館」 記念会館／9/13（日） コスプレイヤー 50人 カメラマン 10人 一般入場者 51人 合計 111人</p>	<p>普段会館に足を運ぶことの少ないポップカルチャーに興味のある若者やコスプレイヤーをターゲットに記念会館での写真撮影会を開催した。</p>
4	<p>「渡辺翁記念会館 ロビー・コンサート～秋沁みる箏吹の余韻～」 記念会館 2階ロビー／9/20（日）／約140人</p>	<p>季節感のあるテーマと尺八・箏でのロビーコンサート（入場無料）を実施することにより、市民が文化に触れる機会を提供し、まちの賑わいを創出した。</p>
5	<p>「ロビー・ダンスフェス in 渡辺翁記念会館」 記念会館 2階ロビー／H28年 2/28（日）／約100人</p>	<p>かつてダンスホールとして使われていた記念会館のロビーにおいて、フォークダンスを中心とした参加型のダンスイベントを実施した。</p>

6 その他事業

- 「UBE ビエンナーレ（現代日本彫刻展）×まちじゅうアートフェスタ2015」の関連事業を実施、まちの文化の中心拠点である「記念会館」等での事業実施を行った。
- 「まちなか市民★きらめきギャラリー」管理・運営を行うとともに、財団独自の企画事業を実施し、宇部市にゆかりのあるアーティストの活動発信やギャラリーの活用提案を行った。
- 平成28事業年度の自主文化事業の企画を、「自主文化事業企画検討会議」において市民、文化活動者、会館利用者、財団友の会会員等のニーズを反映させながら円滑な選定を進めた。

● 【その他事業】

《第26回UBE ビエンナーレ×まちじゅうアートフェスタ2015 関連事業》

No.	実施日	事業名/会場/入場者数
1	10/11（日）	「記念会館活用・活性化PR事業」 ◆まちづくり講演会「高橋英樹講演会『桃太郎の歴史への誘い』」 記念会館/650人
2	10/18（日）	「英国女王陛下の近衛軍楽隊」 特別協賛：三和興産 記念会館前庭/オープニング・ファンファーレ約180人 記念会館/公演 1,000人
3	11/1（日）～11/8（日） 11/1（日） ・3（火・祝） 11/8（日）	「ふるさとの絵師合同展」文化会館 2,149人 ◆関連イベント「作画ワークショップ」文化会館/50人 ◆関連講演会 「馬場良治氏講演会『文化財と私～文化財の修理に携わる素材～』」 記念会館/800人
4	10/18（日） 10/25（日） 11/22（日）	「演劇ショートストーリー『うべ奇兵隊ポトガラヒー』」 文化会館 (3回上演) 120人 ときわミュージアム(3回上演) 100人 ときわミュージアム(3回上演) 98人 合計318人

●市受託事業【その他事業】《アート・サロン 利用（貸出）状況》

	利用期間	利用者	内容	来場者数
1	4/1（水）～6（月）	手芸材料みずしま	展示・ワークショップ	35人
2	4/13（月）～16（木）	手芸材料みずしま	展示・ワークショップ	29人
3	5/1（金）～7（木）	林 君江展	写真展	29人
4	5/18（月）～21（木）	手芸材料みずしま	展示・ワークショップ	33人
5	6/8（月）～10（水）	手芸材料みずしま	ワークショップ	15人
6	6/11（木）～15（月）	岡野 芳子展	クレイアート展	25人
7	6/16（火）	手芸材料みずしま	ワークショップ	5人
8	7/13（月）～17（金）	手芸材料みずしま	ワークショップ	35人
9	8/17（月）～21（金）	手芸材料みずしま	ワークショップ	31人
10	9/24（木）～29（火）	松浦加代子展	人形展	134人
11	10/19（月）～23（金）	手芸材料みずしま	ワークショップ	36人
12	10/26（月）～29（木）	手芸材料みずしま	ワークショップ	24人
13	11/9（月）～13（金）	手芸材料みずしま	ワークショップ	34人
14	11/16（月）～20（金）	手芸材料みずしま	ワークショップ	26人
15	11/24（火）～27（金）	手芸材料みずしま	ワークショップ	21人
16	12/7（月）～11（金）	手芸材料みずしま	ワークショップ	25人
17	12/14（月）～18（金）	手芸材料みずしま	ワークショップ	27人
18	平成 28.1/18（月） ～22（金）	手芸材料みずしま	ワークショップ	36人
19	平成 28.2/8（月） ～10（水）	手芸材料みずしま	ワークショップ	20人
20	平成 28.2/12（金）	手芸材料みずしま	ワークショップ	6人
21	平成 28.3/14（月） ～18（金）	手芸材料みずしま	ワークショップ	32人

《自主企画状況》 アート・サロン in まちなか市民★きらめきギャラリー

	開催期間	内容／協力	来場者数
1	4/18（土）～30（木）	ときわ動物アート展 ／ときわ公園	205人
2	5/23（土）～31（日）	佐藤文恵展 そんなとき こんなかお in うべ ／佐藤文恵	91人
3	6/19（金）～7/5（日）	UBEビエンナーレ@きらめきギャラリー ／ときわミュージアム	78人
4	7/28（火）～8/9（日）	詩と切手の世界展～切手で世界旅行～ ／小田晃・久美子	60人
5	9/16（水）～23（水・祝）	岡本正和展 宇部の港・宇部の里山・そして～ ／岡本正和	127人
6	10/31（土）～11/8（日）	k o z i 6 9イラスト展 2004-2014 THE GREATEST HITS／中村幸治	81人
7	H28.2/16（火）～28（日）	古林 喜明展 ～山の四季彩～ ／古林喜明	147人
8	H28.3/20（日）～/27（日）	M. F. U10th アニバーサリー展示会 ／モデルファクトリー宇部（M. F. U）	169人

Ⅲ 庶務事項

1 組織

(3月末日現在)

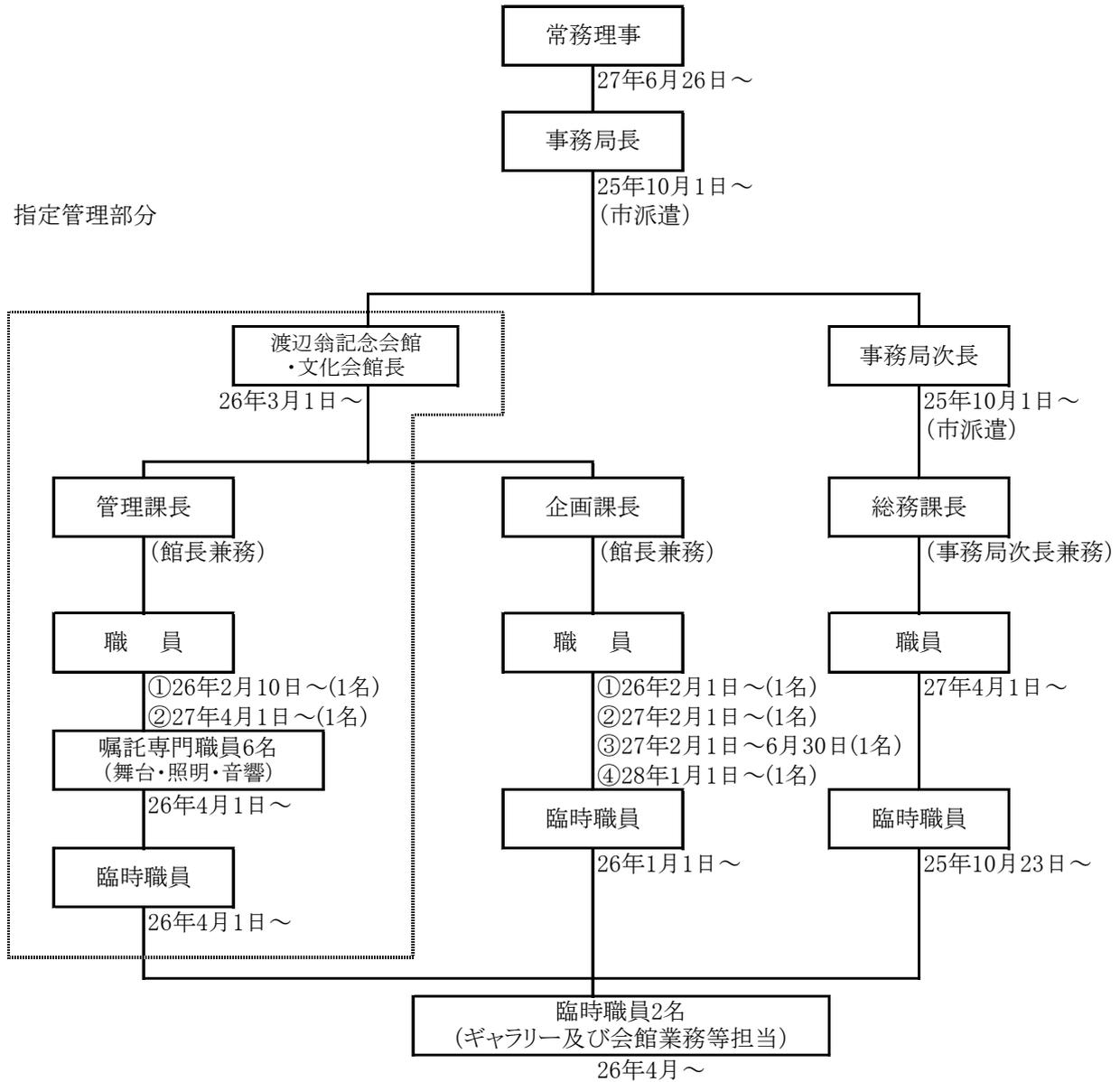
(1) 評議員

役職	氏名	就任	所属等
評議員	神谷 晃	平成25年10月1日	学校法人香川学園理事長
評議員	福田 隆眞	平成25年10月1日	山口大学教育学部教授 (宇部市文化振興まちづくり審議会会長)
評議員	金次 孝	平成25年10月1日	宇部興産株式会社 宇部渉外部長
評議員	脇 和也	平成25年10月1日	株式会社宇部日報社 代表取締役社長
評議員	末次 宣正	平成25年10月1日	宇部市副市長
評議員	白石 千代	平成25年10月1日	宇部市教育長

(2) 理事・監事

役職	氏名	就任	所属等
理事長	久保田 后子	平成27年6月26日	宇部市長
副理事長	松本 百合雄	平成27年6月26日	宇部文化連盟会長
常務理事	宮崎 毅	平成27年6月26日	長唄・長栄会
理事	馬場 良治	平成27年6月26日	日本画家
理事	藤川 修三	平成27年6月26日	宇部商工会議所専務理事
理事	渡邊 裕志	平成27年6月26日	公益財団法人渡辺翁記念文化協会理事
理事	花田 真樹	平成27年6月26日	特定非営利活動法人うべ★子ども21理事長
理事	藤重 雅明	平成27年6月26日	宇部未来会議会長
理事	河口 隆	平成27年6月26日	(株)アワセルブス代表取締役
理事	菊広 吟秋	平成27年6月26日	宇部三曲連盟会長
理事	佐藤 美代子	平成27年6月26日	宇部華道協会理事長
理事	添田 貴美子	平成27年6月26日	宇部手工芸会
理事	畑中 春菜	平成27年6月26日	演劇、音楽(ジャズ・ピアノ)
理事	原井 輝明	平成27年6月26日	宇部フロンティア大学短期大学部准教授
監事	藤井 克将	平成26年7月1日	株式会社山口銀行宇部支店長
監事	山本 薫	平成25年10月1日 平成28年2月21日 退任	西中国信用金庫宇部地区本部長
監事	堀 博文	平成28年2月22日	西中国信用金庫宇部地区本部長

平成27年度組織体制



※職員総数は、21名

2 寄附 5万円以上の寄附については、下記のとおりである

No.	日時	寄付者（敬称略）	内容	摘要
1	9/1（火）	福永商事株式会社 相談役 福永 詢	現金 100,000 円	財団事業に 資するため
2	9/4（金）	株式会社ノア 代表取締役 矢原 健吾	現金 100,000 円	財団事業に 資するため
3	9/14（月）	宇部木材株式会社 代表取締役社長 酒田 三男	現金 100,000 円	財団事業に 資するため
4	9/30（水）	株式会社創舎 代表取締役会長 五藤 喜佐	現金 100,000 円	財団事業に 資するため
5	10/1（木）	新川海運株式会社 代表取締役会長 花田 廣助	現金 50,000 円	財団事業に 資するため
6	11/5（木）	宇部工業株式会社 代表取締役社長 河野 剛志	現金 100,000 円	財団事業に 資するため
7	11/20（金）	第13回村重ユリエチャリティーコンサート 実行委員会委員長 奥住 正俊 村重ユリエ後援会 会長 小川 裕己	現金 500,000 円	財団事業に 資するため
8	12/3（木）	小田 久美子	現金 50,000 円	財団事業に 資するため
合 計			1,100,000 円	

3 会議の開催

(1) 理事会

日時	会議名／場所	議案
6/8 (月)	第1回通常理事会 記念会館1階会議室	①平成26事業年度の事業報告について ②平成26事業年度の収支決算について ③平成27事業年度第1回定時評議員会の招集について
6/26 (金)	第1回臨時理事会 記念会館1階会議室	①理事長の選定について ②副理事長の選定について ③常務理事の選定について
H28年 2/8 (月)	第2回通常理事会 文化会館2階第2研修室	①平成28事業年度の事業計画について ②平成28事業年度の収支予算について ③一般財団法人宇部市文化創造財団規程類の追加について ④平成27事業年度第1回臨時評議員会の招集について

(2) 評議員会

日時	会議名／場所	議案
6/26 (金)	第1回定時評議員会 記念会館1階会議室	①平成26事業年度の事業報告について ②平成26事業年度の収支決算について ③理事の選任について
H28年 2/22 (月)	第1回臨時評議員会 文化会館2階第2研修室	①平成28事業年度の事業計画について ②平成28事業年度の収支予算について ③監事の選任について

(3) 自主文化事業企画検討会議

日時	会議名／場所	議案
12/17 (木)	第1回 自主文化事業企画検討会議 文化会館2階第2研修室	①「自主文化事業企画検討会議」の設立の経緯・目的について ②財団設立後の自主文化事業の実施状況について ③平成28事業年度自主文化事業の選定について
H28年 1/21 (木)	第2回 自主文化事業企画検討会議 文化会館2階第2研修室	①平成28事業年度自主文化事業決定までの流れについて (報告・説明) ②平成28事業年度自主文化事業の最終事務局案について (協議)

〔参考：委員〕 脇 彌生・佐野敏子・道中豊明・小川 徹・唐沢陽司